

平成 27 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月

1. 学校概要

学校名 四万十町立七里小学校

種 別 ☐ 保育園・幼稚園 ☒ 小学校 ☐ 小中一貫教育
☐ 中学校 ☐ 中高一貫教育 ☐ 高等学校
☐ 教員養成 ☐ 技術/職業教育
☐ 特別支援学校 ☐ その他 ()

所在地 〒786-0082
高知県高岡郡四万十町立七里甲 1214

E-mail nanasato-e@kochinet.ed.jp

Website _____

児童生徒数 男子 28 名 女子 24 名 合計 52 名
 児童・生徒の年齢 6 歳～ 12 歳

2. 実施活動（複数選択可）

- ☐ 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- ☒ 国際理解
- ☐ 世界遺産
- ☐ 平和・人権
- ☒ 環境
- ☐ 気候変動
- ☐ 生物多様性
- ☒ エネルギー
- ☒ 防災
- ☒ 食育
- ☐ 伝統文化
- ☒ そのほか (福祉)

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

①国際交流地区民運動会（国際交流地区民運動会&世界の料理教室）

5月16日（日）には高知大学の国際協力を目指す学生のサークル「国際茶屋」と七里小学校、七里小学校PTAが共催して国際交流・国際協力と同時に高知の地域にも目を向け田舎を元気にしようという目的で国際交流地区民運動会を行った。また、前日の土曜日には、食を通じて国際理解を進めようと世界の料理教室を行った。留学生の国の料理を子どもたちが保護者も一緒に学び、また日本の伝統料理ともいえる巻きずしを留学生と一緒に巻くなど、ふれあいの中で交流を深めることができた。

②「田んぼの生き物調査隊」

地域の田んぼを借りて稲作を学んでいる。今年は2年生が、生活科において「田んぼの生き物調査隊」の学習を行い、身近な自然環境の中に多様な生物が生きていることを学び、自分たちもその中で生きていることを学んだ。昨年度、岡山での全国大会で他校の取り組みを知り、本年度初めて取り組んだが、子どもたちにとって大変興味深く、稲作体験学習をさらに深めることができた。

③環境学習

4年生では総合的な学習の時間において、「環境」をテーマに取り組んだ。四万十川財団の協力を得て、四万十川についていろいろな切り口（例えば漁法など四万十川と暮らし・四万十川と遊び・四万十川の生物など）で学習した。その一つとして、四万十川の水生生物による水質調査も行い、自然環境の保全について学習してきた。

環境委員会を中心に地域の協力を得て、アルミ缶回収を行っており、回収したアルミ缶で福祉施設に車イスを寄贈している。本年度は、社会福祉協議会に2台の車イスを寄贈することができた。

④福祉活動

5年生の総合的な学習の時間では、「福祉」をテーマに取り組んできた。近隣の特別養護老人ホームなど福祉施設の方の協力を得て、高齢者疑似体験や車イス体験なども学習した。また、地域の障害者支援施設との交流も行っている。

⑤食育

栄養教諭による食育の授業に合わせ、日々の給食指導に合わせた食育指導など行ってきた。食育の授業においては、自分たちが生きるための食物が、他の命をいただいていること、また、わが国の食糧自給率の低さ、世界のつながりの中で日々の食べ物が運ばれてくることなど学習してきた。

⑤その他

同じ県内でユネスコスクールの認定を受けている「清和女子中高等学校」のPTA講演会でのESDの取り組み発表に参加し、原種の種による小麦の育成など母になる子どもたちが、将来わが子に食べさせるものに対する学習の取り組みなどを学び交流のきっかけができた。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- ☒ 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- ☐ 時間外活動の時間を使用
- ☐ ユネスコクラブの活動として実施
- ☐ その他（

）